

# みなとオアシスのトピックス

## 第 53 回江差追分全国大会を開催【みなとオアシス江差】

江差の長い歴史と風土のなかで、幾多の変遷を経ながらこの地に根付き、育まれてきた”江差追分”。起源は江戸時代中期以降と言われており、長い年月のなかで郷土に溶け込み唄い継がれてきました。

その江差追分を、全国から選り抜かれた唄い手約 430 人が集い、日本一のノドを競い合う、第 53 回江差追分全国大会が、今年も 9 月 18 日(金)～20 日(日)までの 3 日間、江差町文化会館において開催されました。

江差追分全国大会は、昭和 38 年(1963 年)に第 1 回大会が開催されて以来、今日まで脈々と続く民謡の全国大会として最も歴史ある大会で、一般の部のほか、熟年の部、少年の部にわかれて熱い闘いが繰り広げられました。

この秋の 3 日間は、江差町はまるごとすべてが追分の舞台となり、住民のみなさんと一体となって、熱気と興奮に包まれていました！



全国大会(少年の部)の様子



全国大会(一般の部)の様子



全国大会(熟年の部)の様子



アトラクション(少年少女大合唱)の様子